



自分にできる準備から始めよう

非常時の災害に備えて、私たちは日常生活でどのような準備や心構えが必要になるのか、交通防災課の鶴田裕之主査に話を聞きました。

災害と自助・共助・公助

本市は津波の心配がなく、大きな山や川も無いので、自然災害のリスクが比較的少ない市です。

先月8月の大雨のように、梅雨ではない時期に、前線の停滞による雨の影響で、土砂災害警戒情報が発表されるなど、これまでにない災害につながるような異常気象が毎年のように発生しています。

このようなことから、災害のときは「自助・共助・公助」が大変重要です。

自助とは、自分自身の身の安全を守ることです。普段から災害に備えて、テレビでの避難情報の収集や市アプリ、防災アプリなどで情報確認することも立派な自助の行動です。すでに取り組んでいる人も、まだ取り組んでいない人も自分の住んでいる地域の特性や、避難経路、避難場所を確認しておいてください。確認方法については、本市が全戸に配布している「総合防災マップ」をご利用ください。次に共助です。共助とは地域や周囲の人と協力して助け合うことです。本市では、避難のときに支援が必要な人は避難行動要支援者名簿に登録され、現在



交通防災課 鶴田 裕之 主査

2、823人の人が登録しています。この人たちが災害の犠牲にはなりません。そのためには、地域の防災力が必要です。避難のときに地域の民生児童委員の助けや、自治会での共助の精神で助け合うことが大変重要です。

公助は、公的機関による救助や援助のことです。避難情報の発表、防災行政無線の発信や整備、避難所の開設などがあります。私たちも災害時に皆さんが早めの避難ができるよう、常に情報を集め分析しています。

災害時は誰もが焦りや不安を感じます。そのときに落ち着いて行動を行なうためにも、市民の皆さんには取り組みやすいことから構いません。日ごろから自分自身にできる準備をお願いしたいと思います。「自分の命はまずは自分で守る」「地域の安全は地域で守る」このことをしっかりと意識していただき、日々の災害に備えてください。その準備が必ず、自分や家族の安全につながります。防災についてわからないことや、悩みなどあればいつでもご相談ください。



実施したことで見えた課題

7月17日、西合志南小学校で行なわれた地震避難訓練・児童引き渡し訓練について久保田教頭に話を伺いました。

足りない準備が見えた

今回の訓練は、災害などの非常時に備えて児童自らが生命・身の安全を守る方法を身に付けること。また、児童を安全で確実に保護者や引き受け者に渡せるようにすることを目的として実施しました。

実施にあたっては学校と児童、保護者だけではなく、地域の防犯パトロール隊や民生児童委員、市の皆さんにもご協力いただきました。

訓練の想定内容としては、授業中に震度5の地震が発生。児童だけでの帰宅は危険との判断をし、保護者へ引き渡して下校させるという内容で実施しました。また、児童と保護者には、下校をしながら通学路周辺で危険が予想される箇所を確認しながら下校してもらいました。

今回の訓練では、さまざまな課題や反省点が見つかりました。例えば、地震発生後の児童の避難場所と保護者への引き渡し場所です。訓練当日は、雨が降っていたため、避難場所を予定していた運動場から、体育館へと変更して児童を集め、引き渡しを実施しました。しかし、実際に地震が発生したと



西合志南小学校 久保田 眞二 教頭



地震を想定し、机下へ避難する児童

き、体育館が損傷して使えなかった場合は、雨が降っても運動場へ避難をする必要があります。今回の訓練では、そこまで想定をしておいていませんでしたが、本場に備えるにはそういった不測の事態にも対応できるように準備をしておく必要があると実感しました。

訓練を行なったことで、さまざまな課題や足りていない準備するべきことがわかりました。もちろん、参加した皆さんの防災意識もかなり向上したと思います。今後も計画して終わりではなく、訓練で実践し、改善を繰り返しながら、常に不測の事態を想定して非常時に備えたいと考えています。



防災意識を高めよう

合志市総合防災訓練



とき

10月24日(日)
午前8時～

ところ

栄工業団地周辺
栄市民センター みどり館
栄体育館

内容

- ・避難所開設、運営訓練、車中避難検討訓練
- ・自主防災組織連携各区訓練
- ・自衛隊ヘリ、物資輸送、車両展示
- ・災害協定披露ブース
(日産・トヨタ・西部クリーン)
- ・NHK浸水想定バーチャル体験

●問い合わせ先 交通防災課 ☎ 248-1555



最新情報をチェック

情報収集の方法を知っておこう

詳しい災害情報を知りたいとき

合志市ホームページ
合志市防災サイト



プッシュ通知でお知らせ

合志市
公式アプリ



Apple



Google

登録アドレスにメールでお知らせ

合志市防災情報
お知らせメール



空メールを送信後、登録してください。

市が発信する情報をテレビで確認

テレビ住民情報サービスデータポン

チャンネルを3チャンネル(RKK)にし
リモコンのdボタンを押す。



気象情報をリアルタイムで提供

県統合型防災情報
システム



SNSで情報をお届け

合志市公式Twitter



総合防災マップ・堀川ハザードマップ

避難場所や川が氾濫した場合の浸水の深さなど掲載しています。災害発生時に皆さんがとるべき行動の確認や、事前の備えにご活用ください。

▶配布場所 交通防災課、西合志総合窓口(御代志市民センター)、泉ヶ丘支所、須屋支所、ホームページでも閲覧できます。

